

## 2008 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 1 月 29 日作成)

小委員会名	都市計画教育小委員会	主 査 名：根上 彰生 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画本委員会	委員長名：小林 英嗣
設 置 期 間	2005 年 4 月 ～ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市設計・計画教育再構築の方向性の検討。</li> <li>・まちづくり実践教育の事例収集および情報交換。</li> <li>・シャレットワークショップの実践および方法論構築。</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：根上彰生 (日本大学)、委員：野嶋慎二 (福井大)、鷗心治 (山口大)、有賀隆 (早稲田大)、遠藤新 (金沢工大)、小林正美 (明治大)、野澤康 (工学院大)、野中勝利 (筑波大)、堀田祐三子 (神戸大)、三宅論 (岩手大)、岡絵理子 (関西大)、加藤浩司 (有明高専)、三輪律江 (横浜国大)、井上芳恵 (尚絅短大)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2007 年度予算	201,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://giants.cc.kogakuin.ac.jp/aij_urban_educate/">http://giants.cc.kogakuin.ac.jp/aij_urban_educate/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 4 回学生主体によるシャレットワークショップ「宇部のまちづくりデザインを考える」 参加者数 50 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 第 4 回学生主体のシャレットワークショップを大会に合わせて開催し、地域への提案を行うと同時に大会期間中にプレゼンテーションを行い当初の活動計画を達成した。 2. 小委員会のホームページにより、シャレットワークショップの成果も含め情報発信した。
委員会活動の問題点・課題	1. 刊行物による活動成果の公表 2. シャレットワークショップの継続的な運営体制の検討

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。